

Meiji Seika ファルマ株式会社

報道関係各位

2021年7月27日

DM バイオ株式の譲渡に関するお知らせ

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林大吉郎、以下 Meiji）と東亜ソシオホールディングス株式会社（本社：韓国ソウル市、代表理事 CEO：鄭載勳 [ジョン・ジェフン]、以下東亜ソシオ）は、両社の合併会社である DM バイオ Limited（以下 DM バイオ）について、Meiji の保有する DM バイオ社株式の全てを、東亜グループに譲渡することに合意しましたのでお知らせします。株式譲渡の手続きについては、本年 9 月末に完了する予定です。

なお、Meiji と東亜ソシオ間のバイオシミラーに関する提携関係は今後も継続することが合意されています。

DM バイオは、2011 年 9 月に締結された戦略的提携契約に基づき、バイオシミラーほか各種医薬品の製造・販売を目的として 2015 年 10 月に設立されました。現在、開発中の DMB-3115（ウステキヌマブバイオシミラー）をはじめとするバイオ医薬品の治験薬製造や、外部企業からの商用バイオ医薬製品の受託製造を行っています。DM バイオの GMP 体制の完成と安定的な製造体制が構築されたことにより、DM バイオの経営権を東亜グループに譲渡・集約することで、DM バイオにおいてはより迅速な意思決定が可能になり、Meiji においては DMB-3115 の開発にリソースを投入することになります。

Meiji は今後ともバイオシミラーの開発を継続するとともに、外部研究機関との連携や KM バイオロジクスとの一体運用により新規バイオ医薬品の研究開発を積極的に進めてまいります。

以上